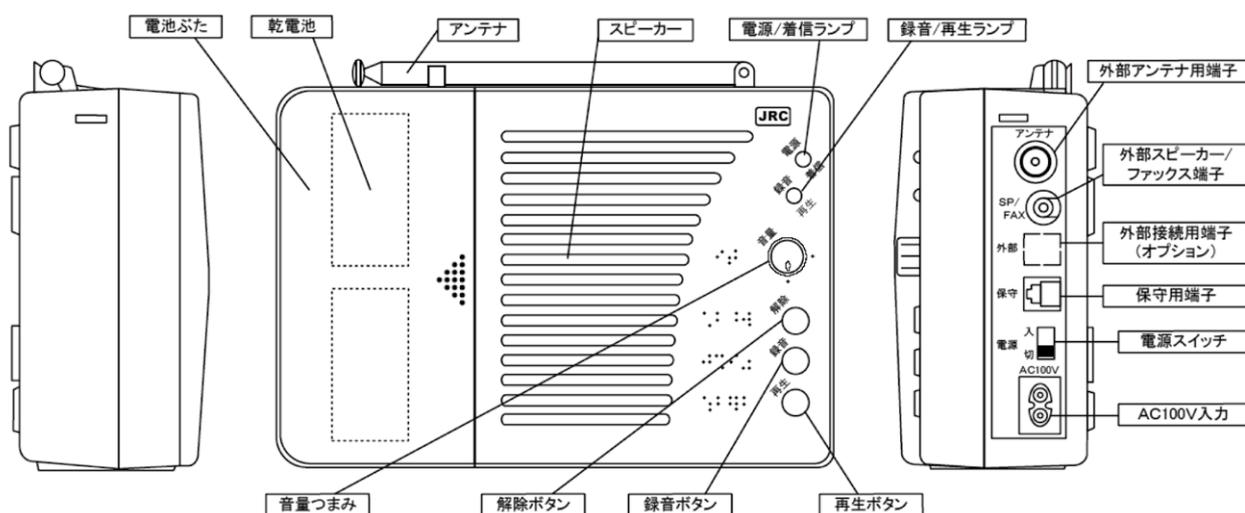




9月1日は「防災の日」です。



災害時に、正常に作動させるため防災無線受信機の点検・確認をお願いします。



ランプのはたらき

ランプ	色	ランプ動作	状態
電源/着信ランプ	緑	点灯	AC100V使用中
		点滅	乾電池使用中
	赤	点滅	通報受信中
		点灯	故障
録音/再生ランプ	緑	点灯	留守録音設定中
		点滅	再生中
	橙	点灯	再生されていない録音通報あり (留守録音設定なしの場合)
		点滅	起動中または録音消去中
	緑/橙	交互点滅	再生されていない録音通報あり (留守録音設定中の場合)

ボタンのはたらき

ボタン	操作	機能
解除ボタン	緊急通報中に押す	最大音量を通常の音量に戻します
	再生中に押す	再生を停止します
	留守録音設定中に押す	留守録音設定が解除されます
	解除ボタンを押しながら電源を入れる	録音されている通報音声を削除します
録音ボタン	待ち受け中に押す	留守録音設定されます
	通報受信中に押す	押してから約2分間通報を録音します
再生ボタン	待ち受け中に押す	録音通報があれば、新しい内容から順次再生します
	再生中に押す	次の録音内容を再生します (再生スキップ)

- ・電源スイッチは常に「入」にしておいてください。
- ・電源コードはぬかないでください。乾電池の消耗を防ぎます。
- ・乾電池は常に入れたままで使用してください。
- ・1年に1回程度電池の交換をお願いいたします。
- ・長時間(5時間以上)停電した場合、電池の交換をお願いいたします。

年に一度は防災行政無線・戸別受信機の電池を交換しましょう！

(放送後のブザー音や電源ランプが赤く点滅したら電池交換の合図です)

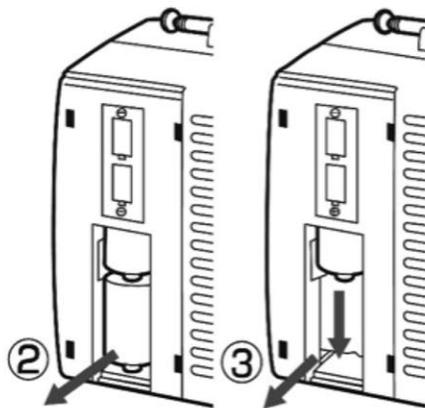
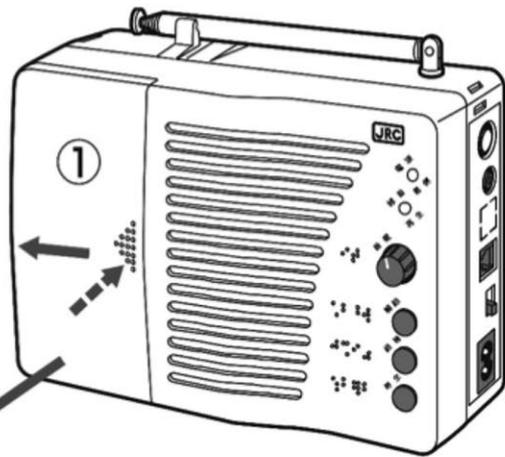
乾電池の交換のしかた

安全に交換していただくために

- 緊急時の持ち出しのしかたの要領で本体を取り付けプレートから外した後、安定した場所で行なってください。
- 電源スイッチを「切」にしてから行なってください。

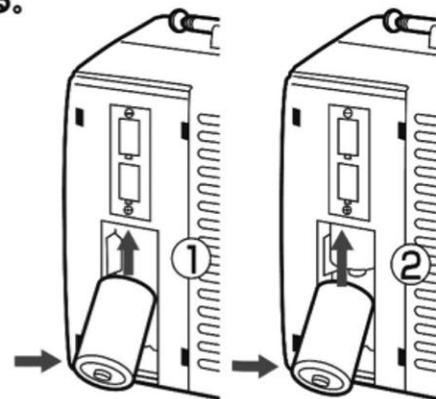
乾電池を取り出す

- ① 本体の電池ぶたを開く
の部分を押しながら左にスライドさせる。
- ② 1つ目の乾電池を指で引き上げながら取り出す。
- ③ 残った乾電池を指で押さえながら下へ引き出し、取り出す。



乾電池を入れる

- ① 乾電池の極性(+), (-)を確かめて、乾電池を押しながら奥へ滑らせ挿入する。
- ② 2つ目の乾電池で1つ目を押しながら挿入する。
(△注意) 指を挟まないように注意してください。
- ③ 電池ぶたを閉める。
- ④ 取り外したコードを接続し、アンテナを元の方向に向け、電源スイッチを「入」にする。



乾電池の交換時期について

- 定期交換 1年に1回程度
- 電源/着信ランプが赤点滅した場合(一時的にお知らせ音が鳴ります)

乾電池の交換時のお願い

- 単1、単2、単3形アルカリ乾電池いずれかの同種類2本を同時に交換してください。
(マンガン乾電池でも動作しますが、動作時間が短くなります。)
- 使い切った乾電池はすぐに取り出してください。そのままにしておくと液漏れを起こし、故障の原因となります。
- 電池の+、-を確かめて入れてください。
- 数ヶ月に一度は電池の状態(サビ、液漏れ)を確認してください。